

# 平成 26 年度決算審査特別委員会 Q & A

平成 26 年度決算審査特別委員会が、9 月 16 日、17 日の 2 日間開催され、一般会計から水道事業会計までの 9 会計の歳入、歳出について、活発な審議を行いました。

決算審査の質疑の一部を要約して掲載します。

## 質疑の主な内容

### 総務費

**防災時の備蓄品・自主防災組織について**

**Q** ①備蓄品の量や保管場所は不足していないか。

②高齢化により自主防災組織を機能させるのが難しいであろう地域への対策は。

**A** ①町の蓄えのほか、民間企業との防災協定により物資は十分な量を確保している。今後、集中備蓄倉庫を役場付近に一カ所増設の予定であり、安心できる量を管理するよう考えている。  
②マニュアル等を示しながら職員が出向いて説明するなど、一つ一つ丁寧に対応したいと考えている。



現在 6 カ所ある備蓄倉庫

### 民生費

**福祉灯油について**

**Q** 対象世帯のうち、どのくらいの世帯が申請したのか。申請率を上げるための呼びかけは。

**A** 平成 26 年度の対象世帯数 2149 世帯。そのうち、92.6%である 1990 世帯が手続き済みである。広報等での周知はもちろん、所得情報について個人情報審議会で審査し、直接対象者にのみ通知をする方法を取っており、他町村に比べ高い申請率であった。今後も申請率 100%を目指し、周知方法について検討していきたい。

### 民生費

**地域敬老行実施の奨励について**

**Q** 平成 26 年度で 114 公区中 85 公区が公区主催で敬老会を行っているが、未実施の公区に、町はどのような方法で敬老会開催を勧めているのか。

**A** 実施の取り組みについて公区長会議を通じ奨励に努めている。郡部の地域に未実施の公区が多いが、どのような形で実施できるのか一緒に考えながら、この取り組みを広げていきたい。

### 衛生費

**母子保健事業について**

**Q** 各種健診やパパママ教室等は通常平日に実施されており、参加しづらいのでは。週末や夜間に実施できないのか。

**A** 仕事を続けている妊婦さんが増えたため、参加率が年々減少しているのだと分析している。今後、町民の意見も聞きながら、働いている方が参加しやすい体制を検討していきたい。

### 農業費

**農業振興公社の事業について**

**Q** 宿泊施設の稼働実績が下がっているが、有効活用できないか。また、施設整備の予定は。

**A** 公社のホームページでの周知のほか農業人フェアなどのイベントへの参加、直接酪農学園大学などに出向き PR を行うなど、入居者の増加につながるような取り組みを行っている。宿泊棟の整備については、来年度に向けて検討していきたい。

土木費

公園のトイレについて

Q 老朽化が進んでいるトイレの改修、建て替えの計画は。

A 毎年点検を行い委託事業で老朽化の具合も確認しているが、直ちに危険になるようなものはないと認識している。今後改築をする場合は、バリアフリー法に基づき洋式化を検討していく。

土木費

街路樹等の樹木の管理について

Q 適正な剪定（せんてい）が行われているのか。また、8月11日の大雨、突風による倒木の被害状況は。

A 公園の樹木を含め4本の倒木があった。以前、倒木による通行止めが起こったこともあり、本年度は大掛かりな剪定工事を行い、適正な維持管理に努めた。

教育費

チャレンジデーについて

Q 実施後の成果についてどう評価するのか。また、財政負担についてどう考えるか。

A 「来年も参加したい」「毎日続けようと思いました」という町民の声もあり、スポーツに親しむ動機づけとして意義深いものであったと考えている。費用対効果を計るのは難しいが、財政的な支出より意味合いの方が大きく、体力向上の施策として今後も実施していきたい。



空き缶積み上げ（会場：農業者トレセン）  
他にも町内各地でスポーツイベントが実施され、多くの参加者で盛り上がった

教育費

学校図書館について

Q 学校図書館司書教諭の配置状況は。また、図書専任の学校司書を配置する考えは。

A 小学校では、幕別・白人・札内南・札内北の4校、中学校では、札内・札内東の2校に兼任の司書教諭を配置している。町の図書館司書による支援や、運営を担当する校内組織において図書館の充実を図っており、現在は学校司書の配置は考えていない。

介護保険特別会計

特別養護老人ホームの入所について

Q ①認知症など自宅で過ごすことが難しいにも関わらず、介護度が低いために入所しづらい事態が起こっている。安心できるような手立ては。

②待機者の解消についてどう考えるのか。

A ①要介護1・2の場合でも、認知症が在宅で面倒を見る方がいない場合は、本年から特例入所が認められおり、現在13名の方が該当している。  
②十勝全体で広域型の施設増について取り組んでいきたい。

| 会 計 名    |               | 平成 26 年度決算額       | 平成 25 年度決算額       | 対前年度比             |
|----------|---------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 一 般 会 計  |               | 147 億 4213 万 2 千円 | 149 億 618 万 7 千円  | △ 1 億 6405 万 5 千円 |
| 特 別 会 計  | 国 民 健 康 保 険   | 33 億 1378 万 5 千円  | 33 億 3462 万 8 千円  | △ 2084 万 3 千円     |
|          | 後 期 高 齢 者 医 療 | 3 億 3830 万 7 千円   | 3 億 2089 万 5 千円   | 1741 万 2 千円       |
|          | 介 護 保 険       | 22 億 1157 万 3 千円  | 20 億 5278 万 4 千円  | 1 億 5878 万 9 千円   |
|          | 簡 易 水 道       | 4 億 6458 万 2 千円   | 4 億 2651 万 5 千円   | 3806 万 7 千円       |
|          | 公 共 下 水 道     | 11 億 6199 万 7 千円  | 10 億 6343 万 4 千円  | 9856 万 3 千円       |
|          | 個 別 排 水 処 理   | 1 億 8044 万 3 千円   | 1 億 6512 万 3 千円   | 1532 万円           |
|          | 農 業 集 落 排 水   | 6517 万 6 千円       | 5744 万 1 千円       | 773 万 5 千円        |
| 水 道 事 業  |               | 10 億 1735 万 4 千円  | 8 億 5840 万 7 千円   | 1 億 5894 万 7 千円   |
| 合 計      |               | 234 億 9534 万 9 千円 | 231 億 8541 万 4 千円 | 3 億 993 万 5 千円    |
| ※町民一人当たり |               | 約 851 千円          | 約 838 千円          |                   |